

「明日の学力」診断 予習プリント

中学1年

Q：どんな問題が出題されますか？

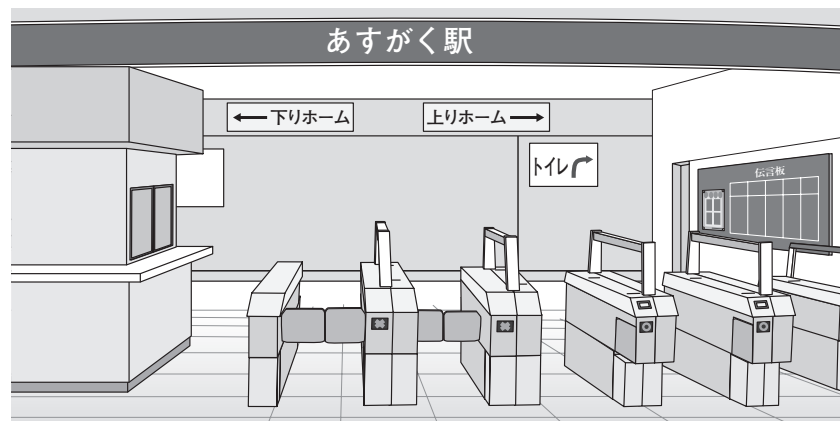
A：「思考力・判断力・表現力」を診断するための記述問題が中心です。日常生活に近い場面の問題が多いのも特徴のひとつです。自分の考えを自分の言葉で説明する問題に慣れましょう。

Q：思考力・判断力・表現力って何ですか？

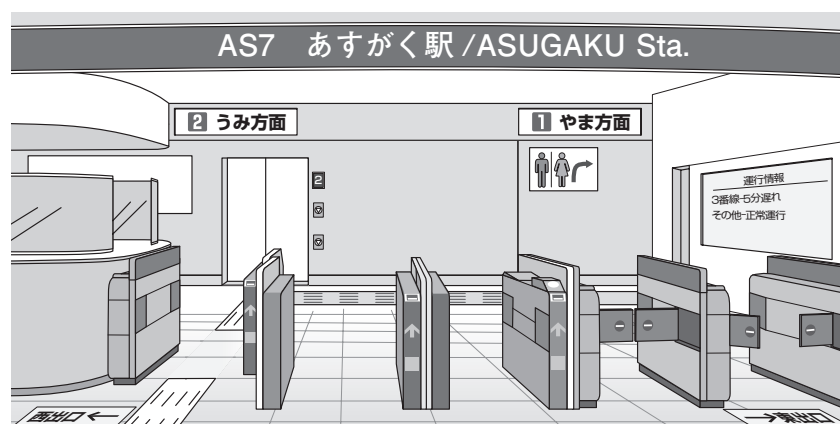
A：思考力は「問題の内容を分析・整理して、理解する力」、判断力は「問題の解き方・答え方を決める力」、表現力は「自分の考えたことをほかの人にわかりやすく伝える力」です。

■【資料A】、【資料B】は、それぞれ、1980年代の駅と最近の駅の様子です。最近の駅は、以前と比べ、利用者が使いやすいように工夫されています。【資料A】と【資料B】の駅を比較して、工夫された箇所をあげて、その工夫がどんな人にとって、どのように便利になったかを具体的に説明しましょう。

【資料A】 1980年代の駅



【資料B】 最近の駅



解答らん

▶ 解答が書けたら、裏面の解答例と解説を見てみよう！

解答例

(例1)

駅名の表示にローマ字の表記が加わり、外国の人にも駅名がわかるように工夫された。

(例2)

車いすやベビーカーをおしている人が通りやすいように、広い通路の改札ができた。

解説

【資料A】と【資料B】を比較して、どこが変わったかを確認しましょう。

【例】 変わった箇所

駅名表示（日本語からローマ字と数字）

ホーム案内（上り，下りから行先の表示）

トイレの表示（日本語からピクト）

エレベーター（新たに設置）

改札口の通路（広くなった）

視覚障害者誘導用ブロック（新たに設置）

これら，変わった部分が，だれのために，どのように工夫されたことを考え，問題文の指示にしたがって，具体的に説明しましょう。

「明日の学力」診断では，問題文に書かれていることを手がかりにして，答えを考え，ほかの人にもわかるように表現する力をみています。

正解が一つだけではない問題もあるので，あなたなりの答えを書いてみましょう！